

シナリオ 歪んだ独占欲

脚本製作者：秋山真琴

難易度 ★★☆☆☆

シナリオの特徴

初級者から中級者をターゲットとした、シンプルなシナリオです。勝利条件は複数ありますが、脚本家の基本戦略は、いかにスムーズにお嬢様を死亡させるかであり、各ルールは早い段階で明るみの元に晒されるでしょう（早ければ2ループ目の開始時点）。キラーにシリアルキラーとお嬢様を死亡に導く役職は豊富に揃っています。どちらかと言うと、いかにルールを隠蔽するかよりも、ルールをダイナミックに明かしたうえで、いかにスピーディに勝利条件を満たすかが主眼となります。

バックストーリーとしては、病弱なお嬢様、お嬢様を独占したい歪んだ愛情を持つ男子学生、黒幕に操られ殺人鬼となってしまった医者、お嬢様を守ろうとするもののかえって不安をまき散らしてしまう刑事、そんな刑事と医者を裏から操る黒幕によってシリアルキラーに仕立て上げられてしまう何人もの一般人。そんな設定です。

脚本家への指針

シナリオの特徴にも記載した通り、本シナリオはルールを隠蔽することよりも、明かしたうえでスピーディに勝利条件を満たすことがポイントとなります。従って医者 の 役職に関しては、もったいぶらずに明かしてしましましょう。基本戦略としては、お嬢様に暗躍カウンターを乗せつつ、パーソンに不安カウンターを乗せて、お嬢様を死亡に導くシチュエーションを作りましょう。

最後の戦いに向けて、役職の隠蔽が必要になりますが、本シナリオにおいて伏せることができる役職は刑事のミスリーダーと男子高生のクロマクです。ミスリーダーを伏せた場合は、クロマクの能力で積極的に暗躍カウンターをばらまき、クロマクを伏せた場合は、ミスリーダーの能力で積極的に不安カウンターをばらまきましょう。注意点としては、パーソンをシリアルキラーにし過ぎて、伏せておいた役職の立ち位置がバレてしまうことです。残パーソン数には気を配りましょう。終盤、苦しくなった場合は、役職が明かされていないキャラクターを一箇所にまとめたうえで能力を使用したり、医者 の 友好無視能力で不安をばらまいたり、殺人事件を駆使しましょう。

脚本家の勝利条件

- 1 キーパーソンの殺害**
キラーの能力、シリアルキラーの能力、殺人事件
- 2 主人公の殺害**
キラーの能力

非公開シート

ルールY	殺人計画	役職
ルールX1	因果の糸	クロマク
ルールX2	妄想拡大ウィルス	パーソン
		キーパーソン
		パーソン
		ミスリーダー
		パーソン
		パーソン
		キラー
		パーソン
日数	事件	犯人
2	不安拡大	医者
4	邪気の汚染	サラリーマン
5	自殺	女子学生
7	殺人事件	情報屋

公開シート

ループ回数	3	1ループ日数	8
参劇セット	Basic Tragedy		
使用マップ	(学校)	(神社)	(都庁)
相談	可	不可	不可
日数	事件予定		
1			
2	不安拡大		
3			
4	邪気の汚染		
5	自殺		
6			
7	殺人事件		
8			
9			
10			